ユーパ
EUPA

TSK-191A コーヒーメーカー
COFFEE MAKER

CONTENTS

当社のコーヒーメーカーをお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末長くご愛用ください。お読みになった後、大切に保管して下さい。



取扱説明書

保証書付き

1.　安全のため必ずお守りください

●ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告　人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意　人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例

⃠記号は、「禁止」（しないでください）を示します。

●記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。

警　告

- 修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。
  ●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
  ●他の器具と併用すると、分岐コンセント部分が異常発熱して発火することがあります。
- 水につけたり、水をかけたりしない。
  ●感電・ショートの恐れがあります。
- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない。
  ●感電・やけど・けがをする恐れがあります。
- ガラスカップなしで使用しない。
  ●過熱して発火することがあります。

注　意

- 差込プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず差込プラグ部分をもって引き抜く。
  ●感電やショートして発火することがあります。
- 電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。
  ●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 交流100V以外の電源は使用しない。
  ●感電・火災の原因となります。
- ガラスカップは直火にかけない、また電子レンジで使用しない。
  ●割れたり、とってが変形したりします。
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。
  ●火災の原因となります。
- 使用時以外、差込プラグをコンセントから抜く。
  ●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。
- 使用中や使用直後は保温板や蒸気出口に手を触れない。
  ●高温ですのでやけどの原因となります。
  特に乳幼児にはさわらせないでください。

お　願　い

- 取扱はていねいにお願いします。
  ●落としたり、強い衝撃を加えたりすると故障の原因になります。
- 水タンクには水以外入れないでください。
  ●故障の原因になります。
- 空だきしないでください。
  ●故障や火事の原因になります。
- 本体は丸洗いしないでください。
  ●ショート・感電の恐れがあります。
- 続けてコーヒーを作る場合は、スイッチボタンを「切」にして、約5分待ってください。
  ●本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると湯口から蒸気や熱湯がでる恐れがあり火傷の原因になります。

2.　各部のなまえとはたらき

水タンクぶた

水タンク
水位目盛が
ついています

スイッチ
「入」にするとパイロット
ランプが点灯します

電源コード

差込プラグ

保温板

バスケット
カバー

噴出口

バスケット

ガラスカップ
直接火にかけな
いでください

ペーパーフィルターの折り方

● ミシン目から約1cm内側で折ります。



付属品

● 計量スプーン（１個）
すりきり一杯約７g（一人分）



● ペーパーフィルター
５枚付。
なくなりましたら、
市販のものをお使い
ください。
（1 x 2 または102用）

3　仕　　様

電　　源	AC100V　50/60Hz	スイッチ	「入」（ランプ点灯）　「切」
消費電力	625W	温度調節器	サーモスタット
水タンク容量	650ml（1～5カップ）	温度ヒューズ	240℃
質　量(約)	1.35kg	コード長さ	1.4m
大きさ(約)	幅188mm×奥行156mm×高さ250mm	付属品	ペーパーフィルター５枚 計量スプーン１個

4. ご使用上の注意

やけどに注意

●ドリップ直後にガラスカップを取り外した時、噴出口より熱い蒸気が出ますのでご注意ください。



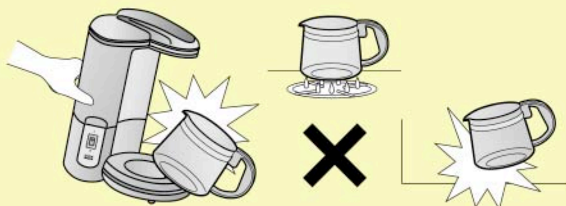
水タンクには水以外のものを入れないでください。

●水タンクには熱湯、牛乳、コーヒーなど水以外のものを入れないでください。
◎変形や故障の原因になります。



ガラスカップの取り扱いに注意

●ガラスカップは直接火にかけないでください。
●投げたりぶつけたりしないでください。
●本体を移動する時は、ガラスカップを別にして運んでください。
◎カップが落下、破損することがあります。



空だきしないでください。

●コーヒードリップ以外はガラスカップを空の状態でスイッチを「入」にしないでください。



5. おいしくお飲みいただくために

●コーヒー粉は、開封後密封して冷蔵庫で保存し、できるだけ早くお使いください。
●コーヒーを作っている間にカップをあたためておくと、コーヒーがさめにくく、おいしくいただけます。
●１５分以上保温しますとコーヒーの味が落ちます。

代表的なコーヒー豆の種類と特徴

コーヒー豆の種類	酸味	中味	苦味	コーヒー豆の種類	酸味	中味	苦味
モカ	●			ブラジルサントス		●	
コロンビア	●			サルバドル		●	
キリマンジャロ	●			ブルーマウンテン		●	
コスタリカ	●			ロブスタ			●
ガタラマ	●			マンデリン			●

6.　ご使用方法

初めてご使用になる時、また長期間ご使用にならずに保管されていた時は、２～３回コーヒー粉を入れないで水だけでドリップしてください。

ホットコーヒーの作り方

1.ペーパーフィルターをセットし、コーヒー粉を入れます。

① バスケットにペーパーフィルターをセットします。
② コーヒー粉を入れます。

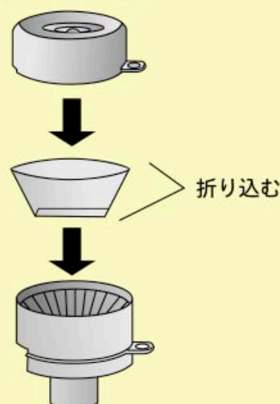
［注］●コーヒー粉は「ペーパーフィルター用」（中びき粉）をご使用ください。
●「ペーパーフィルター用」以外（細びき粉など）はご使用中にバスケットからコーヒーがあふれることがあります。
●付属の計量スプーン５杯をこえるコーヒー粉は入れないでください。
●１～２カップの時は少し多めに入れてください。

③ バスケットにバスケットカバーを取り付けます。


注意

お子様だけの使用や、幼児の手の届くところでの使用は絶対にしないでください。
◎ やけどや感電の恐れがあります。

スイッチは「切」

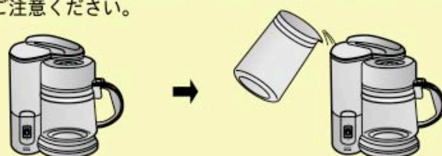


（お好みに応じて加減してください。）

2. ガラスカップを保温板にのせ、水タンクに水を入れる。

① ガラスカップにバスケットカバーとバスケットをセットし、保温板の中央にのせます。
② お飲みになるカップ分の水を水タンクの水位目盛りではかり、ケトルなどで入れます。

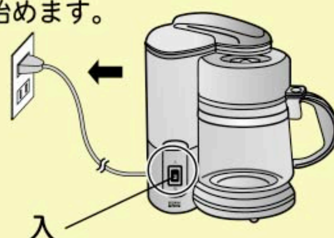
※続けて抽出する場合ガラスカップをセットしないで水を水タンクに入れるとしずくがこぼれる場合がありますのでご注意ください。



［注］●５カップをこえる水はいれないでください。コーヒーがあふれます。
●水タンクが変形しますので、お湯は入れないでください。
●ドリップ中に水分が蒸発する為、ガラスカップのメモリと水タンクのメモリに差が生じる場合がございます。

3 .差込プラグを差し込み、スイッチを「入」にします。

① 差込プラグをコンセントにしっかり差し込み、スイッチを「入」にします。ランプが点灯して加熱を始めます。
② 約３０秒でお湯の噴出が始まり、ガラスカップにコーヒーが落ち始めます。
③ コーヒーを抽出し終わったらスイッチを「切」にして、ガラスカップを取り出します。
④ ガラスカップから、バスケットをはずしてください。
◎この際、しずくがこぼれる場合がありますのでご注意ください。こぼれたしずくはすぐにふきとってください。
⑤ ガラスカップは注ぎ口が下になるように傾けて、コーヒーカップにコーヒーをゆっくり注いでください。



●保温する時は
ガラスカップをそのまま保温板にのせ、スイッチを「入」にします。

［注］長時間保温にしますと、コーヒーの風味を失います。

6.　ご使用方法

4.使用後は

スイッチを「切」にしてから差込プラグをコンセントから抜きます。

[注] ●差込プラグを抜く時は、コードをひっぱらずに必ず差込プラグを持って抜いてください
●使用直後は保温板が熱くなっていますので触れないでください。
●長時間保管する場合はお手入れの後、必ず乾かしてから保管してください。

5.使い方（こんな時は）

●続けてコーヒーを作る時は

必ずスイッチを「切」にして約５分以上待ってから「ご使用方法」の１からの手順で行ってください。

・本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると、すぐに蒸気が出て危険です。やけどなどに十分注意してください。

●途中で使用を中止する時は

①スイッチを「切」にし、差込プラグをコンセントから抜いてください。

②ドリップが終ってから、ガラスカップを引き出してください。

◎水タンクに残った水は、本体が冷えてから本体に水がかからないようにすててください。

⚠ 注　意

噴出口付近に絶対に手を近づけないで下さい。熱湯が噴き出してやけどをする事があります。特に乳幼児には御注意下さい。

保温板は高温になりますので使用中や使用直後は絶対に触れないで下さい。やけどの原因となります。

アイスコーヒーの作り方

① ホットコーヒーと同じ手順でバスケットにペーパーフィルターをセットし、コーヒー粉を入れてバスケットカバーをセットします。

② 水タンクに水を入れます。
ガラスカップの(アイス)用の目盛りに合わせ、水を入れます。

③ コップに氷を入れて、でき上がったコーヒーを注いでください。
◎アイス専用のコーヒー粉を使うと、よりおいしくいただけます。
◎コップは割れる事がありますので、耐熱性のものをご用意ください。

④ お好みにより、シロップや生クリームを加えてお飲みください。

用意するもの

◆アイスコーヒー用粉
◆氷
◆シロップ、生クリームなどお好みにより
◆耐熱性コップ

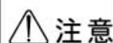
7.　お手入れの仕方

本体側面・保温板

●本体用中性洗剤を浸した布を硬くしぼってふき、洗剤が残らないようにきれいにふき取ってください。

バスケット・ガラスカップ

●台所用中性洗剤をスポンジや布など 柔らかい物につけて洗い、水で十分洗い流してください。



ガラスカップは、お手入れ後、よく乾燥させてください。
●サビの原因になります。

⚠ 注　意

必ずスイッチを「切」にし、差込プラグを抜いて、保温板が冷えてからお手入れしてください。

本体に水をかけたり、水につけたりしないでください。みがき粉や硬いタワシ、ベンジン、シンナーなどの揮発油は使用しないでください。食器洗い機や食器乾燥機は使用しないでください。

8. 故障かな？と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点を調べください。

こんな時は	点　　検
お湯の出が悪い	お使いになる間に、水質などによって本体内のパイプに湯アカが付き、お湯の出が悪くなることがありますので、次のようにして湯アカを取り除てください。 ① 種と絞りカスを除いたレモン汁(１個分)と２カップ分の水を、ガラスカップに入れよく混ぜます。 ② ①をタンクに入れ、バスケット・バスケットカバーをセットした後、コーヒーを作る方法で沸かし、レモン水がガラスカップに全て移ったら、スイッチを切ります。 ③ ①、②をもう一度くり返したら、ガラスカップに残ったレモン水を捨てかわりに同量の水を入れ、①、②の動作を２～３回行いレモンのにおいを取ってください。
お湯が飛び散る	ご使用の際にバスケットカバーが取り付けられているか確認してください。

9. アフターサービスについて

1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。この取扱説明書をお読みになった後は、保証書といっしょに大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日から１年間です。保証期間中に故障して修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4.この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後５年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

ご相談窓口

弊社製品のお買い物相談やお取扱方法についてのご相談、及び修理サービスのご案内は
受付時間：月曜～金曜：9：00～12：00　13：00～18：00（土、日曜、祝日はお休み）

フリーダイヤル　0120-309-408（サン　クン　ユ　ー　パ）